

# 日本GB連合設立25周年を迎えて打ち出した強化普及活動 「加盟団体連繫プログラム」がスタート!

日本GB連合では設立25周年を迎えて、新たなステップを踏み出すために、今年度から新しい普及活動をスタートさせました。皆様には、この内容を理解していただき、ぜひ各都道府県加盟団体での普及活動にご協力いただければと思います。



## 加盟団体連繫プログラムとは?

日本GB連合では、昨年度まで、各都道府県加盟団体と連繫して、GBと出会ってもらうための「体験イベント・初心者教室・技能講習・指導者育成研修」などの各種普及活動を実施してきました。今年度からは、地域の実状やニ

ーズに応じた普及活動を加盟団体とともに見出し、日本GB連合が支援する形で行う各種普及活動が「加盟団体連繫プログラム」です。今年度は、右ページで紹介する10加盟団体で行われています。

## 事前の打ち合わせではどんなことが行われたの?

今年度実施の10加盟団体には、事前に日本GB連合職員が訪問し、地域の特性や要望に応じた普及活動を一緒に検討しました。

その際には、組織や普及活動の現状調査も行われました(会員データや経理、役員、会費、指導者、審判員、ミド

ル部会、大会運営、会員増加具体策、ジュニア育成、親子GB教室、放課後子どもプラン、IGS検定、リレーション、広報、コンピューターの活用、関係諸機関との連繫など)。そして、それらを総括しながら、将来的な団体運営(マネジメント)について、ともに協議しました。



昨年6月29日～7月2日に訪問。これからの指導者を対象に、指導者のネットワークをつくり、指導方法の実践を学べる機会をつくりたいという声が多く聞かれた



昨年7月26日～29日に訪問。GB普及に対する県内の意思疎通を図るため、各支部との情報交換をしていきたいと要望



昨年7月28日～31日に訪問。未経験者がGBに触れるきっかけとして「IGS検定」の課題を“遊び”として採用していきたいという意見が出た



昨年7月13日～16日に訪問。普及活動はある程度実施できているので、新生協会としての再結束を高める機会を持ちたいと要望

## 今年度対象の加盟団体との普及活動の内容

青 森	指導者ネットワークを目的とした研修会（予定）
秋 田	普及策確立のための県内強化会議（予定）
石 川	新規愛好者開拓および指導者育成のための世代交流教室（予定）
山 梨	リレーション-3トリプルス(3人制)大会(昨年11月22・23日に実施、次ページで紹介)
和歌山	新規愛好者開拓および指導者育成のための初心者教室（実施中） 指導者研修会（昨年12月18日に実施）
鳥 取	新規愛好者開拓および指導者育成のための子ども教室（実施中）
愛 媛	初心者教室（昨年10月18日に実施） チャリティー大会（昨年11月6日に実施、下記で紹介）
高 知	ミドル部研修会（予定） 初心者教室（予定） チャリティー大会（予定）
宮 崎	指導者研修会（昨年12月4日に実施、次ページで紹介）
鹿児島	支部からの情報収集および今後の活動方針の周知徹底を図る県内強化会議（予定）

## いままでに実施された強化普及活動

### 愛媛 チャリティー大会

**参加料の一部を地元のボランティア団体に寄付して、地域にGBをアピール！**

愛媛県GB連盟では、地域にGBをアピールすることで普及につなげていこうと、愛媛ロード2009チャリティーGB大会を昨年11月6日（金）に松山市の県総合運動公園で開催し、35チームが参加して熱戦を繰り広げました。

今大会では、大会参加料の一部である5万円を地元のボランティア団体「NPO法人LINK愛媛」に寄付しました。

「寄付先のボランティア団体には、年に1回、身障者・高齢者・健常者が交流の輪を広げることを目的としたGB大会を主催していただいていることもあり、たいへん感謝されました。これによってGBのイメージアップにつながればと思っています」（県連盟）



県内12地区から35チーム・約200人が参加



参加者の代表に寄付の感謝状が贈られた



大会は予選リーグ戦、決勝リーグ戦で競われた。写真は1位グループ優勝のえひめ城南

## 宮崎 指導者研修会

**IGS検定の課題を取り入れた初心者教室用カリキュラム作成など、具体的な普及策を検討**

宮崎県GB協会では、各支部の役員やミドル部会のメンバー計29人が参加して、指導者研修会を昨年12月4日(土)に宮崎市の中央公民館&グラウンドで実施しました。

午前中は、今年度を振り返り、今後の普及施策について検討し、その普及施策を展開していく上での具体案についてアイデアを出し合いました。また、午後からは、初心者教室のカリキュラムにIGS検定の課題を取り入れるための検討会となり、実際にグラウンドに出て各課題を実践しながら検証が行われました。「会議では、大会会場までの足がないという意見に対して、私たちの支部では市町村でバスを手配してもらっているという具体的な解決策が出るなど有意義な研修会でした。このような機会によって、指導者が少しでも前向きになってくれればと願っています」(県協会)



各支部の役員やミドル部会のメンバーなど計29人が参加



IGS検定の各課題の説明を受ける



IGS検定の各課題を実践しながら初心者教室のカリキュラムを考案

## 山梨 リレーション-3トリプルス大会

**ミドル普及を目的に  
3人制の全国大会を開催！**

山梨県GB協会では、スピーディーで運動量のあるリレーション-3(トリプルス)でミドル普及を図ろうと、全国リレーション-3 GB山梨オープン大会“09”を11月22日(日)~23日(祝)に笛吹市の花鳥の里スポーツ広場で開催しました。今大会には、長野、静岡、埼玉、千葉など県外からの16チームを含む、計50チームが出場。最初に4チームごとの予選リーグ戦の成績によりA~Dクラスに分け、各クラスごとに決勝リーグ戦を行った結果、Aクラスでは地元の南アルプスクラブが優勝しました。

「よりコミュニケーションが取りやすいリレーションはミドル普及に最適。もっと県内に普及させていかなければと感じました」(県協会)



40~50代のミドル選手の参加が目立った



ユース世代の若い選手の姿も見られた



県協会が用意した専用ゼッケン

日本GB連合とともに展開する、加盟団体の地域特性や要望に応じた新たな普及活動が実現化！

# 加盟団体連繋プログラム

実施レポート！  
第2弾

(財)日本GB連合(JGU)では、今年度から新しい普及活動として「加盟団体連繋プログラム」をスタートさせました。これは、加盟団体や傘下の支部を活性化させ連繋強化を図り、地域の実状やニーズ(課題や問題点の解消など)に応じた普及活動を都道府県加盟団体とともに見出し、JGUが支援する形で行うものです。1月号に続き、いままでに実施された各種普及活動をご紹介します。

 **日本財団** 助成事業  
The Nippon Foundation



## 経験者を対象としたGB大会と、 初心者を対象とした親子GB教室を同時開催！

松山市最南部に位置する坂本体育協会GB部(坂本クラブ)が主催し、昨年10月18日(日)に坂本小学校グラウンドで同時開催しました。坂本クラブは消防団員を中心にミドル会員も多く、経験者対象のGB大会には中学2年生から60代までの20人が参加。技術指導を受けたあと、4チームに分かれてゲームを楽しみました。一方、初心者対象の親子GB教室は公民館や小学校を通して参加者を募集した結果、19人が参加。打ち方を習い、ゲート通し競争などでGBを体験しました。「当イベントにより全国選抜大会ミドルクラス県予選にも当クラブより2チームが出場できたほか、子どもたちも興味を持ってくれたようで、放課後の児童保育から指導を依頼されています」(坂本クラブ)



経験者もゲームの前に技術指導を受けた



親子教室には小学生たちと保護者の計19人が参加



経験者(左側)と初心者の親子(右側)は、イベント後に合間でバーベキューを楽しんだ

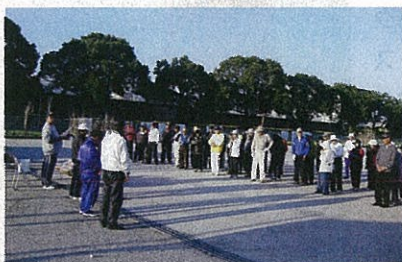


## 募金活動を通じて地域と交流を図る 「第1回よさこい高知GBチャリティー大会」

チーム編成は1チームに75歳以上を2人以上含むこととした



高知県GB協会では、会場までの“足”がなく、なかなか大会に参加できない70歳以上のGB愛好者を対象に、チャリティー大会を昨年11月23日(祝)に高知市下水処理場運動公園グラウンドで開催しました。会場までバスを用意し、個人参加も可能にしたところ、県内から16チームが参加。予選は4コートでリーグ戦を行い、各コート上位2チームが決勝トーナメント戦で優勝を競い、他のチームは親善リーグ戦を楽しみました。また、1人500円の参加費と、募金箱に募った募金を、高知市手をつなぐ育成会に寄付しました。「参加者の皆さんに喜んでいただいたので、今後も続けていきます」(県協会)



会員以外の参加も可能としたところ、県内から70歳以上のGB愛好者106人が集まった



閉会式で表彰される優勝した香南チーム



# 和歌山県GB協会ではジュニア&ミドル普及に力を入れた4イベントを実施！

## 中学生ふれあいGB教室

昨年7月30日（木）に日高町の荻原コートで実施し、中学生25人が参加。中学生のほとんどがGB初体験だったため、最初に講師よりGBの魅力などを説明したあと、握り方や打ち方を丁寧に指導。基本に慣れてきたところで、タッチ、スパーク打撃、第1ゲート通過などを実践的に指導しました。「教育委員会や学校の先生など学校関係者が多く見学に訪れ、GBを見ていただいたことも大きな収穫でした」（県協会）



最後に中学生と講師で6チームを編成し、親善試合を行ってゲーム感覚を体験

## 親子GB教室

昨年8月17日（月）に、有田川町の秋葉多目的スポーツ施設で実施し、GB会員の親子を中心に計24人が参加しました。親子のどちらかがGB経験者であったことから、打撃、ゲート通過、タッチなどの基本技術を中心に実践指導をし、最後に紅白試合を楽しみました。「今回参加した子どもたちでチームを編成してジュニア大会に出たいという声もあがっており、今後は長い目で見ながら育成していこうと思っています」（県協会）



小学生13人と保護者11人の計24人が参加

## 第1回県ミドルGB選手権大会

和歌山県GB協会としては初めてのミドル選手権大会を昨年10月25日（日）に有田川町の秋葉コートで開催し、8チームが出場。リーグ戦により順位を決定しました。「今大会の参加チームは、ミドル選手の多い地元の有田郡と日高郡のチームに限られていましたが、これを機会に各地域のミドル愛好者を開拓し、将来的には全地域からミドルチームが出場するようになってほしいと願っています」（県協会）



28～65歳までの8チーム・42人が出場。参加者の平均年齢は57.2歳だった

## 指導者研修会

各都市GB協会会長など15人による指導者研修会を昨年12月18日（金）に有田川町の吉備会館で実施しました。研修会では、県のGBの現状と問題点を話し合い、新規会員獲得とミドル育成について、各地域の成功・失敗談を参考にしながら、具体的な普及策を検討しました。「いままでに、各地域のリーダーが集まって具体的な普及策を検討する機会がなかったこともあり、各地域の情報を交換できたのが大きな収穫でした」（県協会）



県協会各委員会の委員長・副委員長のほか、ミドル世代の普及指導委員など15人が参加

# 平成21年度マネジメント・セミナー

日本財団 助成事業  
The Nippon Foundation

## 都道府県加盟団体事務担当者が一堂に会した会場で「加盟団体連繋プログラム」の事例と成果を発表!



加盟団体連繋プログラムの内容は、プロジェクトを使用して報告された



加盟団体連繋プログラムの事例と成果について発表する青森県GB協会の高橋京子事務局長(左端)



「前向きな気持ちで会員増強を!」と力強く訴える鹿児島県GB協会の児玉義人会長



リレーション大会実施までの経過を説明する山梨県GB協会の古屋文治事務局長



JADAドーピング防止研修会の講師を担当された、(財)日本アンチドーピング機構の高橋建志事務局長



女性発表者の姿も多く見られた。写真は宮崎県GB協会の甲斐いつ子事務局長

**都**道府県加盟団体の組織運営力の向上と各種情報の共有と提供を目的として、(財)日本GB連合(JGU)主催の平成21年度マネジメント・セミナーが3月11日(木)～12日(金)に東京都の海洋船舶ビル10階ホールで実施され、全国から56人の事務担当者が集まりました。初日は、新しい試みとして、昨年度からスタートした普及事業「加盟団体連繋プログラム」に取り組んだ10団体の代表者から、その事例と成果が報告されました。会員減少などの各課題に対して、どのような対応策を立て活動したか、またその効果などが苦労話とともに語られ、他の加盟団体の皆さんから多くの質問が寄せられました。翌日は、JADAドーピング防止研修会が行われ、ドーピング防止活動の目的・体制・関連規程やドーピング検査の具体的なプロセスが説明されました。その後は、JGUから今年度の業務説明があり、閉会となりました。なお、加盟団体連繋プログラムの10団体の内容については次からの7～8ページをお読みください。



全国から56人の事務担当者が参加

# 平成21年度「加盟団体連繋プログラム」実施団体と各内容

加盟団体連繋プログラムは、加盟団体が傘下の支部とともに再活性化し、連繋強化を図り、地域の実状やニーズに応じた普及活動を見出し、JGUが支援する形で行うものです。昨年度は10団体が取り組み、1月号から順次紹介してきましたが、今回は未紹介の3団体とともに、既出の7団体の普及活動についてももう一度、簡単におさらいをしておきます。

## 青森 指導者育成研修会

### 指導者ネットワークの確立を目指し、普及指導がテーマの講演と分科会を実施

指導者の資質向上が目的の指導者育成研修会を3月6日(土)に青森市新城西部市民センターで実施しました。普及に意欲的な若い指導者を中心に参加を呼びかけたところ、58人が参加。午前は、新潟県GB連盟の若林静子事務局長を講師として、新潟県での普及方法についての講演が行われました。午後からは4グループに分かれ、「指導者ネットワーク組織のあり方」「指導法について」「世代・対象別への継続的普及方法」「役員の普及推進活動への支援と姿勢のあり方」の各テーマについて討論する分科会が行われました。「今後は、今回の参加者を中心に普及指導検討委員会を立ち上げ、継続的に研修会を実施していきます」(青森県GB協会)



4グループに分かれ、普及指導の各テーマについて討論した分科会

各グループの代表者が討論内容を発表



これからの青森県におけるGBをになう58人の指導者が参加

## 秋田 組織力向上意見交換会

### 県協会が県内9支部を訪問して各支部の実状を把握

市区町村合併により県内9支部の区分が変わったため、各支部の実状を把握して、秋田県GB協会と支部間の結束力を図ることを目的として、県協会の事務局が各支部に出向いて情報交換を行う組織力向上意見交換会を実施することになりました。意見交換会では、支部の活動状況や他団体との連繋状況、支部内の組織運営方法について情報を得て、逆に県協会からは県の実状や要望が伝えられました。

「現在までに3支部の訪問を終えました。全支部達成後には、今後の活動指針を確立し、とくにジュニア世代への普及、具体的にはモデル校設置などを計画しています」(秋田県GB協会)



秋田河辺支部で3月8日(月)に実施された組織力向上意見交換会



県協会の事務局員と県役員で訪問中。秋田河辺支部の役員と

# 鹿児島 地区・市町村代表者・事務担当者研修会

市町村GB協会の代表者が一堂に介し、  
会員1万人を目標に気持ちを1つにする!

08年度から新体制となった鹿児島県GB協会は、会員1万人を目指し、新体制での結束力を向上させようと、市町村協会の代表者を対象とした地区・市町村代表者・事務担当者研修会を2月24日(水)に鹿児島市の鹿児島県老人福祉会館で実施しました。当日は、県内99市町村のうち69市町村から82人の代表者が参加。研修会では、今年度の目標などが発表されたあと、新潟県GB連盟の若林静子事務局長を講師として「ため息ばかりでは何も進めない」と題された講演が行われました。講演では、新潟県で各ブロックごとに実施中のGBビギナースクールによる会員増強策などが披露されました。「今後は新潟県を見習い、市町村協会での初心者対象のGBスクールの実施を計画しています」(鹿児島県GB協会)



「前向きな気持ちが大切!」と熱弁する若林静子事務局長。右が鹿児島県GB協会の児玉義人会長

69の市町村協会から集まった82人の事務担当者の皆さん



「みんなで会員1万人を目標にしよう!」というスローガンを掲げ、開会のあいさつをする児玉会長

石川	世代別競技者育成体験会	全日本世代交流大会県予選出場チームの増加を目的に、県内7地域ごとに未経験者・初心者を対象とした体験会を実施中。世代別競技者育成により県全体の競技人口の底上げを図る。
山梨	リレーション-3大会	ミドル普及を目的に、スピーディーで運動量のある3人制大会を全国から参加チームを募集して開催。同大会はチャリティー大会と銘打ち、参加者からの募金を地域の福祉団体に寄付。地域新聞に掲載され、広報活動にもつながった。
鳥取	子ども教室 ミドル部設立	小中学生への普及を目的に米子市淀江町で子ども教室を開催。また鳥取県GB協会にミドル部を設立。今後は、大会参加時の高齢者の交通手段の確保のため、1チームが軽自動車1台で参加できる4人制大会などを計画。
愛媛	親子初心者教室 チャリティー大会	親子初心者教室は、松山市坂本地区で経験者対象の大会と初心者対象の親子教室を同時開催し、ミドルとジュニア普及を促進した。チャリティー大会は参加料の一部を地元のボランティア団体に寄付し、地域にGBをアピールした。
宮崎	指導者研修会	ミドル部会と各支部の役員を対象に、具体的な普及策を検討する指導者研修会を開催。初心者教室のカリキュラムにIGS検定の課題を取り入れるための検討会なども実際にコートで実践しながら行った。
和歌山	中学生ふれあい教室 親子教室 ミドル大会 指導者研修会	全国ジュニア大会と全国選抜大会ミドル(レディース)クラスへの出場チームの育成を目指し、中学生ふれあい教室と親子教室を2地域で開催するとともに初のミドル選手権大会を開催。さらに、郡と市のGB協会役員などが参加し、具体的な普及策を検討する指導者研修会を実施した。
高知	チャリティー大会	70歳以上のGB愛好者を対象にチャリティー大会を開催。会場までバスを用意したり、個人参加も可能にするなど参加しやすい大会へと工夫した。また、参加者からの募金を地域の福祉団体に寄付して地域との交流を図った。